(1) 日本国特許庁 (JP)...

00特許出願公開

⑩公開特許公報(A)

四259—175299

6DInt. Cl.3 H 04 R 17/00 17/10 識別記号 101

庁内整理番号 7326---5D A 7326-5D 昭和59年(1984)10月4日

発明の数 未踏未 密查請求

(全 2 頁)

69超音波送受波器

②特

昭58-49989

②出

昭58(1983) 3 月24日

石川勝博 伽発

日本電裝株式会社

質装株式会社内

刈谷市昭和町1丁目1番地

刈谷市昭和町1丁目1番地日本·

弁理士 岡部隆

1. 発明の名称

经管验送受收器

2、特許級求の範囲

張動板と側板とで構成されるケース内の前紀録 動板の内壁に圧電素子を配投した経音被送受被器 において、前記級動板の経開部を海崩させるとと もに、前記餌板との境界部をピン角とするように ・した経育放送受験だ。

3. 强财の群組な説明

本殊明は重気信号を記令被あるいは超音波を電 気信号に変換する抵信放送受被毒に関するもので . A & .

従来の越皆被送受被器について、第1回、 図とともに紙明する。この第1図、第2図におい て、1は片側が閉紋機となっているケースで、疑 動板1ac側板1bより機成されており、圧電電 子2が挺動板しるの内壁に接着されている。 3 は 総縁物の強子板、4、4、は始子、5、5、はリ そして、個子4はリード級5で圧

電景子 2 の表面に続付等の方法で付加された電腦 と導道がとられ、硝子4(はグース鎖子で、リー F級5~でケース1と課題がとられている。

今、端子4.4.間に所定の共振周放数の電気 信号が印加されると、医電素子でが重気機械変換 衆子として動作するため、級動板1aが共張し、 印加電圧に応じた強さの超音能を発生する。また 逆に、疑動被しゅに、その共振風味数の超音被を 印加すると、端子4.4~間にその潤波数で、か つ音圧に応じた大きさの意気信号を発生する。

ここで、取1図のようにケース1の紙動板14 と例板1bの板屋を同じにした形状においては、 級動が側板IBに伝わり扱く、実質振動面が火き くなる。これを假面支持で固定した場合、感覚の 低下及び夹镞烟旋数等辐勤特性が不安定となりや

第2 図は上記欠点を描うために改良を加えたも ので、樹板1bの板岸を撮動板1aの板厚に対し 十分に輝くすることにより巡動板13の級動の干 沙を側板1トに及ぼさないようにしたものである.

iA

VC

預問昭59-175299(2)

しかし、これは振動版幅が小さくなり、出力音だ あるいは受信感度が低でするという欠点を育する。 本発明は上記問題点に魅みたもので、その目的 とするところは、振動板の振動を倒板に任えにく くし、かつ振動板の振動振幅を低下させることが ない経音波送受波器を提供することにある。

以下本発明を図に示す実施例について数明する。 第3回はその一実施例を示す斯面図であり、 第1 図、 第2回と同一符号の部分は同一又は均等の部分であることを示している。この第3回に示すように、 場動极1 a の疑問部は構動しており、 艇動板 1 a の最大径 t i より小なを径 t 2 の値状例板 1 b とともにケース1 を構成している。また、 虚動板 1 a と側板 1 b の境界部 6 はピン男となっている。

この一変統例にて例示する如く、本発明は、級動版の縁間部を資助させているから、級動部分の機能的インピーダンスを低下させて級動板の級動級福を同上させることができ、さらに援助板と例板の境界部をピン角となるように構成しているか

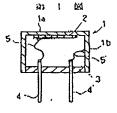
ら、振動板からの凝動が側板に伝わりにくく、従って、側板固定時の感度低下を紡止し共振周波数等の振動特性の安定化を図ることができるという 後れた効果がある。

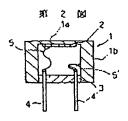
4. 図面の簡単な説明

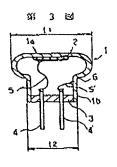
第1回、第2回は従来の経管改送受政器の断面回、第3回は本発明の一実施例を示す超音数送受 該23の断面回である。

1 ···ケース、1 a ···級動板、1 b ···例板、2 ··· 圧電系子、6 ··· 境界部。

代度人弁理士 四 部 险







-10- (JAPIO)

¿TI - ULTRASONIC WAVE TRANSCEIVER

PN - 84.10.04 J59175299, JP 59-175299

PA - (2000426) NIPPON DENSO CO LTD IC - H04R-017/00; H04R-017/10

AB - PURPOSE: To improve the amplitude of vibration of a diaphragm and also to prevent the vibration from the diaphragm from being delivered to a side plate by bending the ridge circumference part of the diaphragm and also forming a boundary part with the side plate as a pin corner.

CONSTITUTION: The ridge circumferential part of the diaphragm 1a is curved and constitutes a case I together with a cylindrical side plate 1b having a diameter t2 smaller than the maximum diameter 11 of the diaphragm 1s. Further, the boundary 6 between the diaphragm la and the side plate 1b is formed as a pin corner. A piezoelectric element 2 is fitted in the inside face of the diaphragm 1a, a prescribed electric signal is impressed to the piezoelectric element 2 via terminals 4 and 4' and an electric signal is led out from the piezoelectric signal.